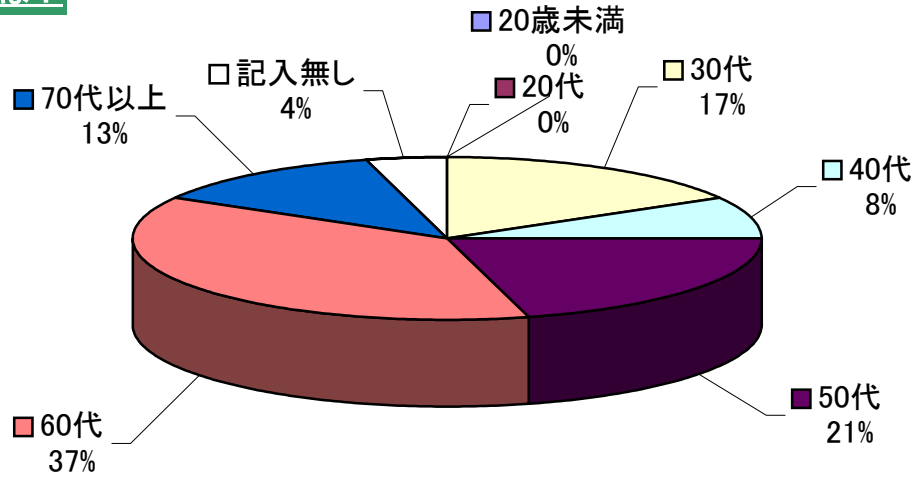


第4回 宮崎海岸市民談義所 アンケート結果

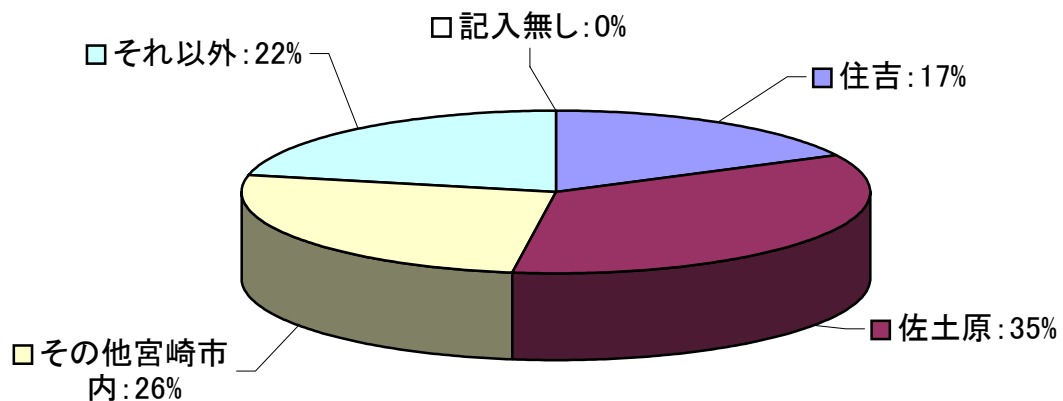
(第4回談義所:2009年9月7日(月)18時30分~21時実施、アンケート回収数:24)

1. あなたのことについて教えてください

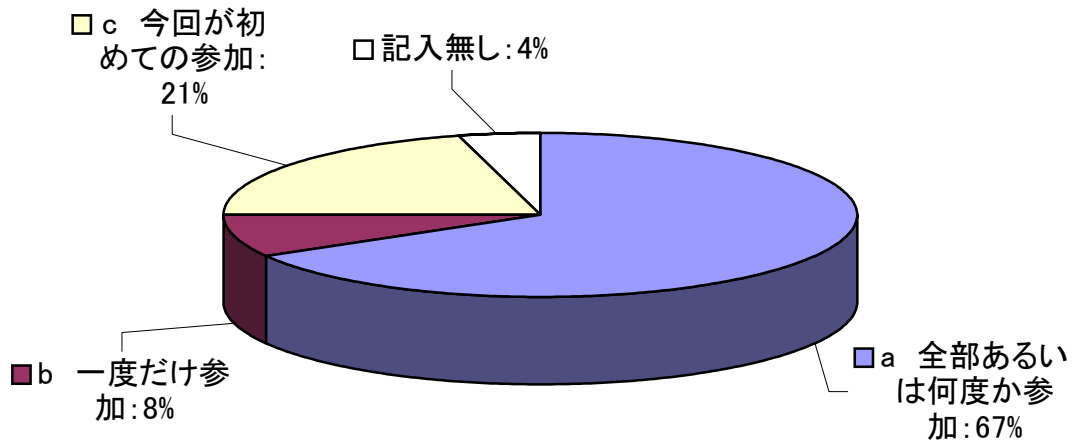
1-(1) 年齢は？



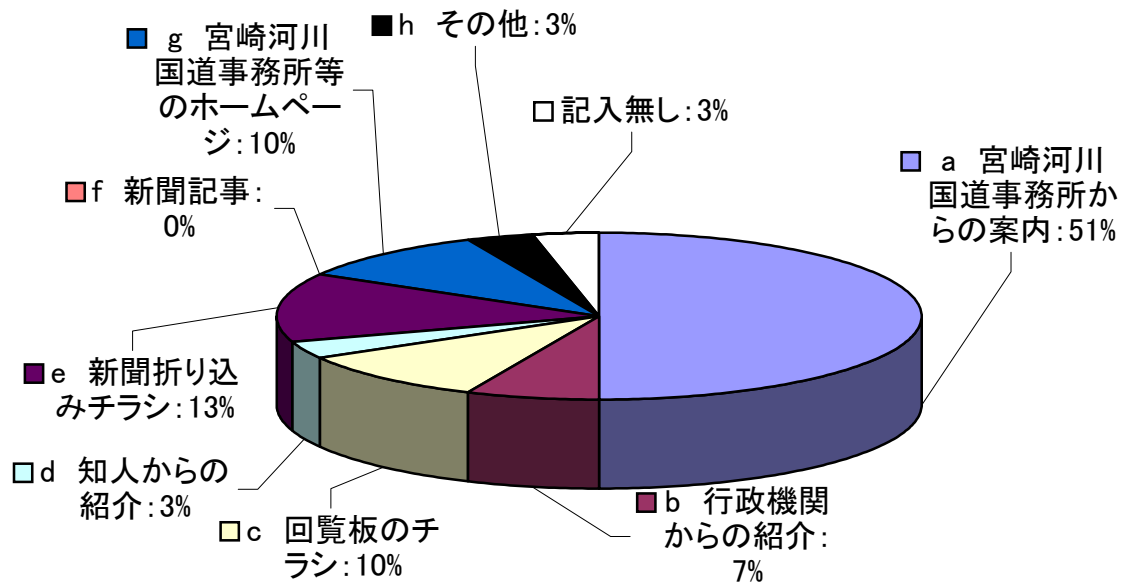
1-(2) 住んでいるところはどこですか？



1-(3) これまでに参加したことはありますか？

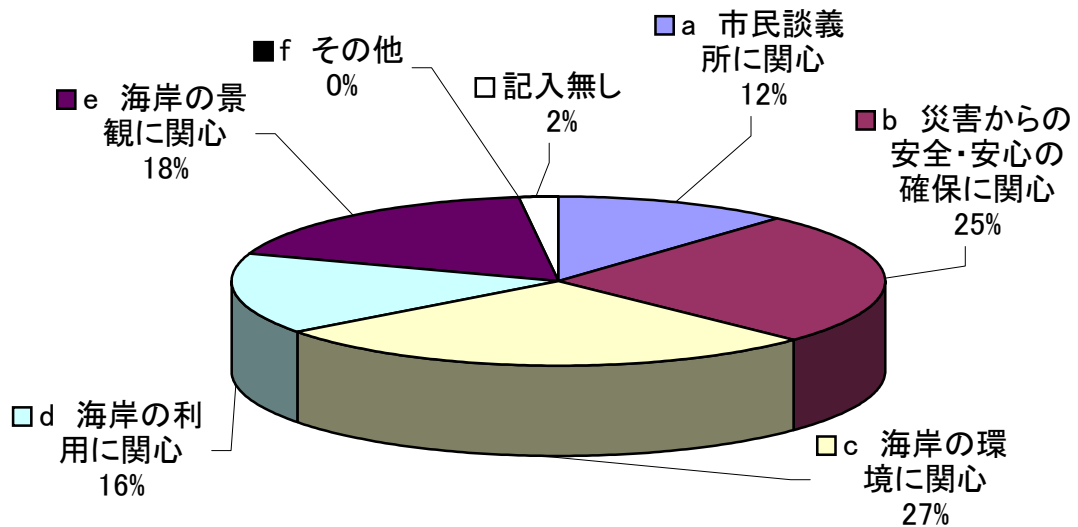


2. 市民談義所を何によって知りましたか？

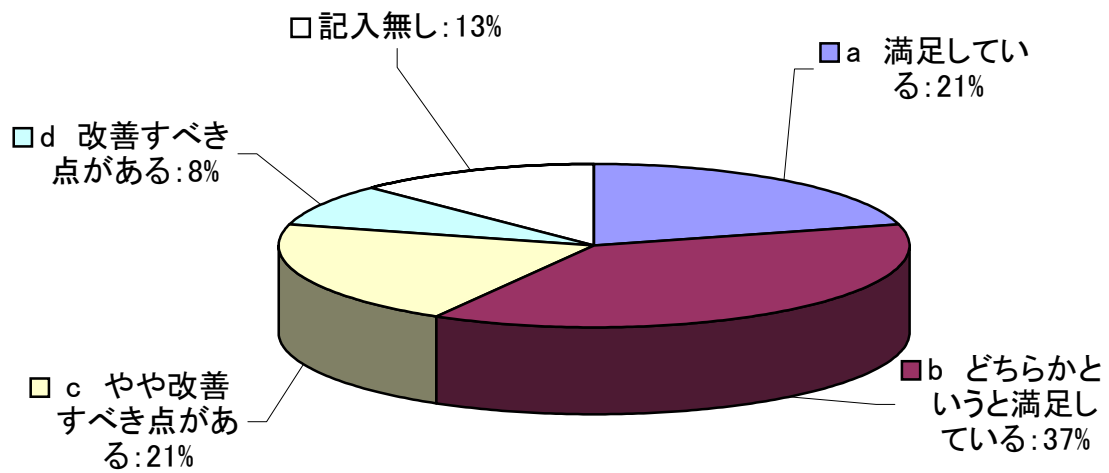


<■h その他ご意見>
・毎回来ているからその時に聞きました。

3. 今回参加された動機は何ですか？



4. 今回の市民談義所の満足度は？



a 満足している(理由)

- ・熱心な議論がされていた。
- ・市民が良く意見を述べて頂いていたと思います。

b どちらかという満足している(理由)

- ・具体的な議論がある。
- ・積極的に意見が出た。
- ・立場の異なる意見を取り入れている。

c やや改善すべき点がある(提案)

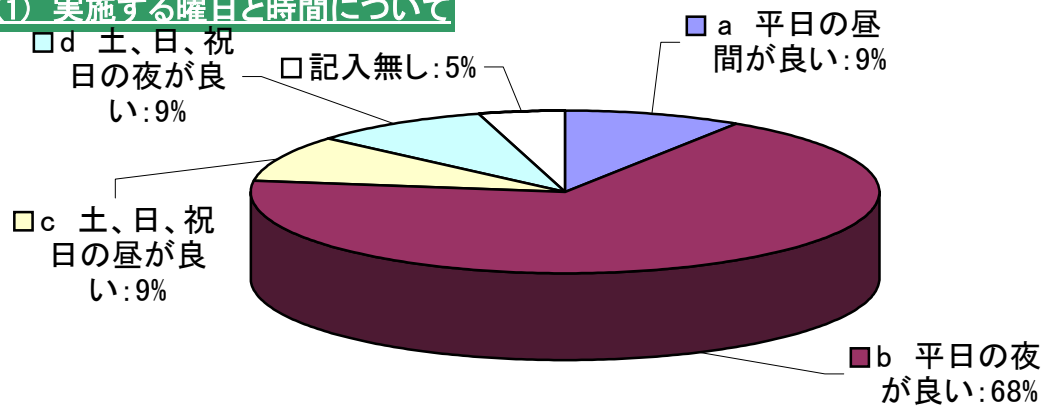
- ・談義所の意見等集約したものを市民に知らせることも必要ではないか。出席者は限定されているように思われる。当局(事業主体)が提案された時、市民の反応が心配される。
- ・久しぶりに参加したが対策が進んでないように思う。そろそろ実験でも実施して欲しい。

d 改善すべき点がある(提案)

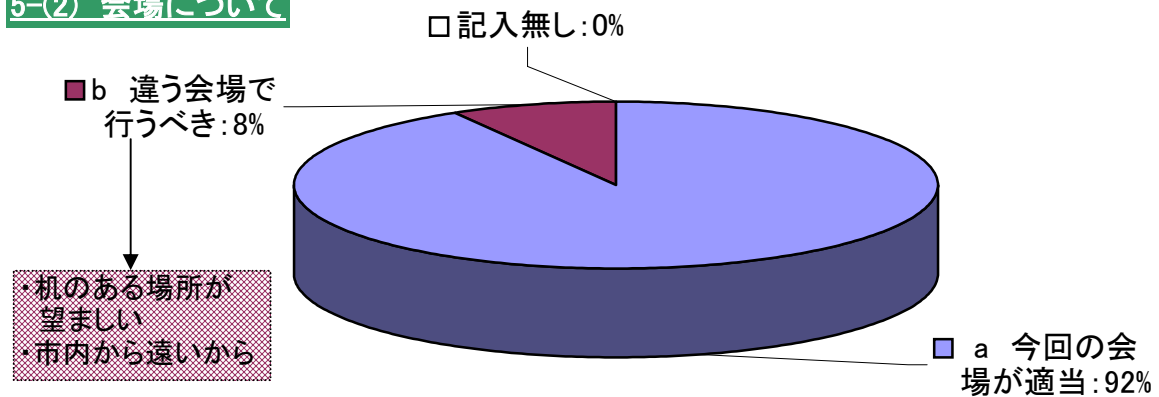
-

5. 市民談義所の運営に関して

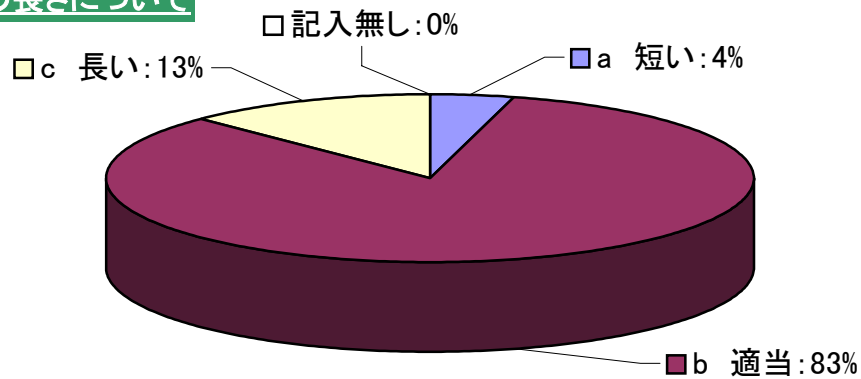
5-(1) 実施する曜日と時間について



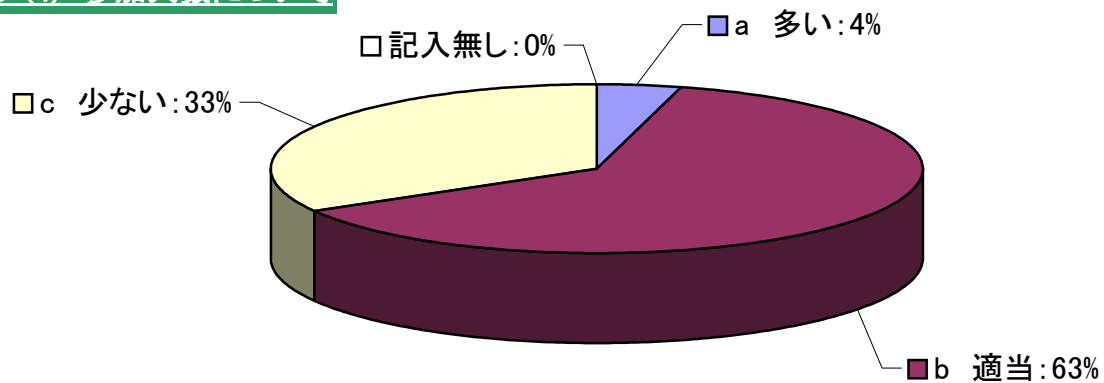
5-(2) 会場について



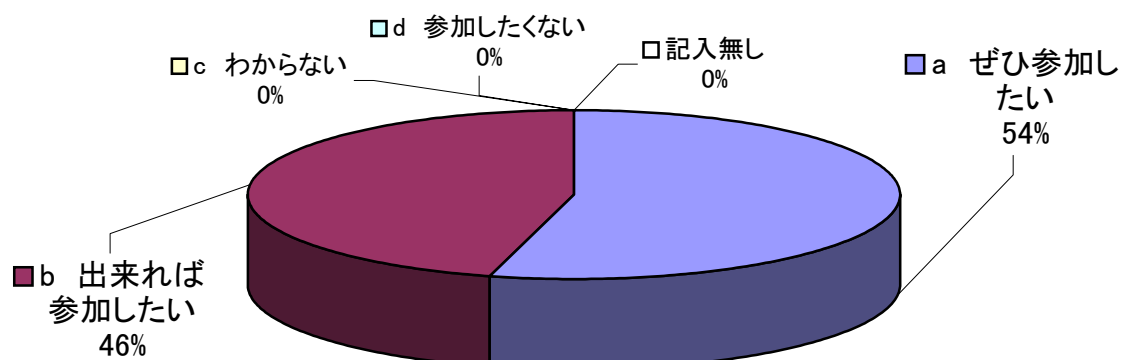
5-(3) 時間の長さについて



5-(4) 参加人数について



6. 次回、市民談義所への参加の意向



7. その他、市民談義所の周知の仕方、進め方等についてのご意見

<周知の仕方>

- ・消防関係や商工会、地域作り委員会、学校PTA役員などにもチラシ、パソコンなどで直接呼びかけてみたらどうか？
- ・海岸状況を一般市民に訴えて大変な状況になっていることを徹底されたらどうか（市民はほとんどわかっていないと思う）。
- ・住民がもっと参加してほしい（広報を！）。専門家が多いような気がした。

<進め方>

- ・当分は今の方法で良いと考えます。
- ・意見を聞く方法として、地域を区切って会話をする。釣り人に区切って、サーファーに区切って、小さい場所を設けてみたらどうでしょうか？
- ・タイミング次第ですが、要所では月2回の開催や、分科会との意見交換会、現地での市民参加によるモニタリングの提案会などのイベント的な取り組みもあってよいと思います。
- ・漁業者の意見（檣浜の組合長意見発表はありましたが）を早めに吸いあげたほうがよいと思います。
- ・市民談義所に参加する人は限られているため、多くの立場の人々の意見を集めるために、例えば出張所の方々が自ら動かれて、現地周辺の方々（漁民、住民、釣り人等）へ訪問し、ヒアリングをしてはどうか？

<その他>

- ・地元小・中・高校生のボランティアグループを組織し、自然環境ボランティア（アカウミガメを守る活動）を実践中。参考にしたいと参加しました。
- ・今回の会場が適当だが人の多さによる。休み時間は5分間ぐらいの方がよいと思う。
- ・平日昼間の開催は避けて欲しい。
- ・参加者を広げたい。
- ・机が欲しい。